

## 「多様な家族に関するアンケート」ご協力をお願い

向春の候、皆様にはますますご清栄のことと存じます。

さて、私ども「日本家族社会学会 全国家族調査委員会」（大学教員・各種研究機関研究所ならびに大学院生からなる学術研究団体）は、このたび、公的機関の助成を受けて、1999年から実施しております全国家族調査プロジェクトの一環として、三鷹市にお住まいの23歳から72歳の500人を対象に「多様な家族に関するアンケート」を実施させていただくことになりました。

この調査は、来年度実施される第4回全国家族調査（NFRJ）のパイロット調査として、急速に変化しているわが国の家族の現状・あり方を把握し、今後の家族政策の策定に役立てることを目的として計画されました。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、あなた様ご自身の率直なご回答をご記入いただくようお願い申し上げます。調査にお答えいただく方として、あなた様を選ばせていただいたのは、無作為抽出法という統計的手法によるものです。

調査は、2016年まで日本家族社会学会全国家族調査委員会委員長を務めておりました永井暁子（日本女子大学）が、日本女子大学現代女性キャリア研究所研究員とともに実施してまいります。

ご記入いただきましたご回答は研究目的にのみ用い、すべて統計的に処理いたしますので、あなた様のお名前や個々の回答内容が出るなど、後々ご迷惑をおかけすることは絶対にございませぬ。

なにとぞご協力くださいますよう、重ねてよろしくお願い申し上げます。

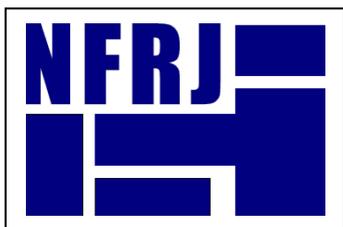
2018年2月

日本家族社会学会  
全国家族調査委員会  
日本女子大学 永井暁子

同封物 アンケート・依頼状・返信用封筒・インタビューご協力用封筒・粗品

粗品（図書券500円）を用意しておりますので、ご笑納ください。

なお、調査の内容や記入方法についてのお問い合わせは、下記へお願い致します。



東京都文京区目白台2-8-1  
日本女子大学現代女性キャリア研究所  
電話 03(5981)3380  
西生田キャンパス永井暁子研究室  
電話 044(952)6854

## アンケートに関する Q&A

### Q. この調査は何のために行うのですか？

A. この調査は、急速に変化しているわが国の家族の現状・あり方を把握し、今後の家族政策の策定に役立てることを目的として計画されました。調査の結果は、私たちのこれからの生活に少しでも役立てたいと考えています。

### Q. この調査は誰が実施しているのですか？

A. この調査は、日本家族社会学会の全国家族調査委員会が企画し、前委員長である永井暁子（日本女子大学准教授）が、文部科学省所管の独立行政法人である日本学術振興会の研究助成を受けて実施しています。

### Q. 私の名前と住所をどこで入手したのですか？

A. 全国の自治体に備え付けられている住民基本台帳の中から無作為にお名前とご住所を選ばせていただきました。「無作為に」というのは、誰が選ばれるか前もって分からない、くじ引きと同じ要領です。住民基本台帳の閲覧に当たっては、法律に従い自治体に対する正式な手続きを経て、厳正な審査を受けた上で閲覧許可をいただきました。

### Q. 調査に協力すると謝礼などをいただけるのですか？

A. 今回調査への協力をお願いした方には、調査協力依頼状やアンケート等をお読みいただいたことへのお礼として、お送りしたものの一式の中に 500 円分の図書カードを同封させていただいています。アンケートにご回答いただかなくてもお受け取りください。ご不要の場合は、お手数をおかけいたしますが、同封の封筒にてご返送ください。

### Q. 調査結果を知ることはできるのですか？

A. 今回の調査の結果は、2018 年 7 月頃から以下のホームページにて進捗状況、調査の概要をお知らせします。

◆ 日本家族社会学会全国家族調査ウェブサイト <http://nfrj.org/> （NFRJ と検索してください。）

◆ 日本女子大学現代女性キャリア研究所ウェブサイト <http://riwac.jp/> （RIWAC と検索してください。）

### Q. 答えたくない・わからない質問には、答えなくてもいいのですか？

A. もちろん回答していただくかどうかは自由であり、わからない質問には無理にお答えいただく必要はありません。今後の家族政策を策定するための基礎的資料として、この調査を役立てたいと考えておりますので、どうかご協力のほどをよろしくお願いいたします。

### Q. 私のプライバシーは確保されるのですか？

A. 回答者の皆様のプライバシーを守ることが、最も重要なことだと認識しております。

・返信していただいたアンケート用紙とお葉書は別のところで管理いたしますので、アンケートにご記入いただいた内容がどなたの回答かが分かることはありません。

・調査データは統計的に処理され、「〇〇という回答が何%」というように数字としてまとめられますので、お答えの内容やお名前が外部に出ることは一切ございません。

・調査データを学術研究以外の目的に使用いたしません。

・ご協力いただいた方のお名前、ご住所は厳重に管理し、ご協力いただいた方のお名前、ご住所は調査終了後に完全に廃棄いたします。

**Q. インタビュー調査への協力の可否も尋ねられていますが、インタビュー調査とはなんですか？**

A. インタビュー調査は、今回のアンケート調査だけでは十分に明らかにできない、日本の家族に関するお考え、ご意見などを伺うために行うものです。

**Q. この調査に回答したら、インタビュー調査にも協力しなければいけないのですか？**

A. インタビュー調査にご協力いただくどうかは自由であり、このアンケート調査にだけ回答いただいたうえでインタビュー調査には応じない、ということでも全く差し支えありません。また、現時点でインタビュー調査に応じてくださるとお答えくださった方も、その後にご都合やお考えが変わりご協力いただけなくなった場合には、後日ご連絡を差し上げる際にご遠慮なくその旨をお申し出ください。